末松さん文化功労者顕彰を祝う

160人が集まり栄誉をたたえる



末松安晴さん(右)

15年度の『文化功労者』と して顕彰された同窓会員の 平成 立情報学研究所長、

末松安晴さん [中24]

平成

16 年2月 11 H

同窓会と恵那城陵会との共 たたえる祝賀会を、恵那高 京工業大学学長=の栄誉を 元・東

の功績を祝いました。

祝賀会では、まず柘植章

が出席し、盛大に末松さん ルには同窓会員ら百六十人 催により開催しました。

会場の恵那峡国際ホテ



第5号

発行/岐阜県立恵那高等学校同窓会 所在地/岐阜県惠那市大井町1023-1 〒509-7201

TEL·FAX: 0573-25-0253 E-mail:enako-ds@enat.org 発行責任者 柘植

号『城陵』は、

年間購読料

今年度、

同窓会報第5

様に発行してまいりまし

千円を頂戴して会員の皆

た。来年度からは年間千円

文化功労者顕彰祝賀会風景 級長任命書』を贈呈された (恵那峡国際ホテルで) ・西戸登さんから [写真·左下] 同級生代 [写真・上]

が退職され、 人事異動で、 長に大野岩夫さんが発令に 平成16年4月1日付けの 第17代の新校 齊藤宣昭校長

末松さんの

出を述べ、今後の進むべき 演として中学生時代の思い 出で満場を沸かせました。 を贈呈し、ユーモラスな演 たという『名誉級長任命書』 の祝賀会スピーチで約束し た。 登さんらが祝辞を述べまし 西戸さんは東京

方、末松さんも記念講

長、中学第24回代表の西戸 てあいさつし、齊藤宣昭校 同窓会長が発起人代表とし

> いただきたく存じます。 の協力金という形で今ま で通り会報の読者になって

ご理解の上、 17年2月末日までに千円 金振込用紙により、平成 会員の皆様には趣旨を 同封の協力

多くの方々に読者になっ

うお願いします。 をお振り込みくださるよ 呼びかけていただきより なお、周りの同級生に

強調しました。 ていただけますならば幸 「人間力の大切さ」

の万歳三唱で閉会しました。 尾直躬県議会議員[高 発声で始まり、『やまびこ』 議員 [中19・5] の乾杯の 懇親会は加藤利徳県議会 の応援歌があり、 『恵那高の伝統を守

59回生の入学式が行われ、 活躍が期待されます。 恵那高の運営に、新校長 新入生を迎えました。 普通科百六十一人、

出身で、 回で3回目。躍進を続ける 大野さんは恵那郡福岡町 着任されました。 恵那高校勤務は今

科八十一人、計二百 れ、普通科百六十人、 高第56回生の卒業式が行わ 人が巣立ちました。 また、3月1日には恵那 理数

代わって4月8日には第

計二百四十

理数科

戦没者の総数は206柱に =同窓会員戦没者の調査

う最後の追い込みに入って は、平成17年8月15日の 校・同窓会員の戦没者調査」 多治見市、可児市、 います。現段階での調査未 が共同で始めた『恵那中学 淳次郎さん [中23] ら=と 海安博さん [中20] ・河内 了地区と要再調査地区は、 などとなりました。 に調査結果を発表できるよ 『終戦六十周年記念日』まで 『恵那高同窓会』広報委員会 『東京城陵会』有志=内 加茂郡

増え、戦没地や戦没年月日 の不明、間違いもほぼ解明 の百五十八柱より四十八柱 できました。 没者総数は二百六柱となり、 20日現在までに把握した戦 九七二(昭和47)年調査 ちなみに、平成17年1月

ご存じの方は情報を…

名、中学時代の住所などの の本籍地、遺族関係者の氏 となりました。これらの方 お知らせください。 現段階での未解明者は三名 情報をご存じの方は、是非、 皆様のご協力のおかげで、

出身地の順 回数、戦没者名 【未解明戦没者】 = 卒業 (敬称略

場所も大部分解明にこぎ着

2回=安藤好郎 ★戦没日、 ★戦没日が不明な方 戦没地が不明 (多治見

地区委員の活躍のおかげ

完ぺきに近い戦没者調査 6回=丹羽俊吉 (大井) 11回=渡辺年成(多治見

させようという計画です。 窓会員戦没者名簿』を完成 者も含む全戦没者の名簿を 合して同窓会員戦没者を捜 入手し、同窓会員名簿と照 し出し、完ぺきに近い『同 今回の調査は一般の戦没 けた次第です。 です。ご協力に対して厚く お礼申し上げます。

柱の新しい戦没者が判明し 所もあります。このような どから戦没者名を調査した 慰霊祭の祝詞(のりと)な を極め、なかには慰霊碑や 報問題で厳しく、大変困難 名簿非公開の地区は個人情 区の調査は容易でしたが、 刷配付し、公開している地 未解明の戦没年月日や戦没 ご協力のおかげで、四十六 しかし、戦没者名簿を印

情報連絡先

内海安博= ▼東京城陵会 047-385-2263

河内淳次郎= 045-983-9161

▼ 同窓会広報委員会

纐纈澄夫[同]、小境卓男

0573-26-2551

◎付知=北原圓平 [中19

◎坂下=古谷龍三 [同

(多治見市)

同

◎加子母=梅田源作 [中22] ◎蛭川=古山精 [高1] ◎川上=原辰男 [中19]

◎大井·長島·東野·三郷

=小林晴夫 [中22]

◎駄知=正村保夫

中

22

◎泉・肥田・曽木・

鶴里

可知弘至 [高1]

◎土岐津=小林晴夫[中2]、

武並・笠置・中野方・飯地 本藤千幸 中 24 、 古山精

【瑞浪市】

◎市全般=水野進 高 1

中 15

後藤廉吉 ◎岩村=後藤萬造 中 21 中 20

加知弘至

(笠原町)

◎山岡=桜井伸美 [中18

◎全般=粟田純一

中

22

愛知県

古山精 [高1] ◎上村・下原田・串原= ◎明智=橋本勝幸 [中22

◎旭町=橋本勝幸

中

22

加知弘至 [高1]、西尾宏昭 ◎市全般=小林健[中15 [高1]、度会伸也 [高2]

古谷龍三[同

◎全般=梅村準

中 19

[予科練関係] ②南木曽=木下健

中

23

は住所不明、 証書が授与されました。」 の英断で、英霊に特別卒業 校長・宮嶋恒光さん [中22] 式:が行われ、当時の恵那高 り、予科練出身の戦没者士 準さん [中19・5] らによ かし、菅原さんの遺族だけ 木股健二さん [中18]、 五柱の慰霊祭と,鎮魂の卒業 証書は保留の

在学中の住所が中津川市東 宮町1-20付近と判明。 員戦没者調査』で菅原さん たまたま今回の『同窓会 ままでした。

さんの卒業証書を手にした

【写真】待望の菅原貞雄

遺族の俊雄さん。

しました。

により「昭和19年6月1日、 なお、貞雄さんの戦死年

調査に協力された委員

◎苗木=水野孝 [中23] ◎坂本=梶屋春雄 [中20] 津西=小境卓男[中24] ◎中津東·中津中部·中 【中津川市】(敬称略)

関村ちとせ [高6] 含む) | 関村亮一 ◎阿木=杉浦稔朗 [中4] ◎落合=山本厚 [中2] (長野県山口村を 中 21

各地区の委員は次の方々

◎福岡=後藤成昭

60年後に卒業証書 菅原貞雄なの遺族に届く

雄さん [中18] の卒業証書 海軍の甲種飛行予科練習生 (予科練) 11期出身の菅原貞 太平洋戦争末期の一九四 (昭和19) 年に戦死した

らいました。

礎となる資料を収集しても ごとにお願いし、調査の基

そのため委員を各市町村

ました。 弟の俊雄さんの手元に届き が六十年ぶりに、遺族で実 年8月15日、予科練の戦友 実は一九九〇(平成二)

さんを捜し当てました。 典さん [中7] 長女) が宮 城県塩釜市在住の実弟俊雄 主の篠原良美さん 故・

正

さんの手元に届き、 貞雄さんの位はいに供えら ったそうです。 れ、末弟・義雄さん [中24] の卒業証書が、遺族・俊雄 (仙台市在住) らも大喜びだ こうして15年11月、 無事、

撃し未帰還、 ましたが、俊雄さんの情報 月日、場所には諸説があり ツク海方面へ偵察飛行に出 北海道千歳基地からオホー 戦死」と確定

十年の

という高木先生の案が決ま

左は安藤謙介 [中17]、同右 囲んでの記念写真で、前列 さん [中15] (前列中央) を

が益田寿 [中17]、同中が大 が渡辺義夫 [中17]、後列左

1

することにし、全員、夏休 みに卵料理をたくさん食べ、

> は大変だったけど、最後ま じめ色を塗った。張る作業

殻を洗って乾かし、あらか

で集中し奇麗に仕上げた。

4班に別れて制作を担当

紹介することにしましょう。 香り高い美術作品が展示し 生と生徒が制作した芸術の てあります。それらを順次 恵那高の校内各所に、 先

副担=高木良先生 代表・伊藤伸保さん

を卵の殻で作ったらどうか 恵那にちなみ、大井宿の絵 【指導】正担=夏目敬子先生 【説明】「文化祭の出展物は 昭和60年度13組

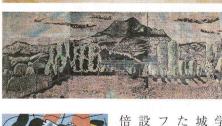
校内に展示の美術作













り、実物に近い色を塗った。

夏

一百ほどのパーツに切り取

が一丸となって取り組んだ。 休みを返上し、クラス全員 大変細かい作業となり、

パーツの寸法が制作者に

美術の花田先生に枠を作っ ていただいてかけたが、 も奇麗な姿を保っている。

せっかくの作品なので、

【制作】平成9年度23組

倍の拡大図を書き、それを 城とシーサーの制作になっ 設計図に基づき、厚紙に3 フト模型二百五十分の一の 学旅行で行った沖縄の首里 た。首里城はペーパークラ 【説明】城陵祭の展示物は修 [指導] 担任=鈴木康博先生

代表・有賀雄一さん

(制作者のお尋ね)

の最優秀賞を獲得できた。

作り上げた結果、

展示部門

楽を流し『沖縄の空間』を

前10時。

展示会場に沖縄音

成したのが城陵祭当日の午 よって微妙に食い違い、

ご連絡ください。 は恵那高の同窓会担当まで 者が不明です。ご存じの方 写真下2枚の作品は制作

恵那高と磐田南高

校1校で占めていたという

うち半分の5人を恵那中学

軍兵学校に、岐阜県から第

74期生として10人が入学し、

供は渡辺義夫さん=

=傍線は故人、写真提

[中18] の皆さんで

旧海軍のエリート養成の海

九四三

(昭和18) 年、

橋卓爾 忠男

中 18 、

同右が加藤

5

話は『写真史・城陵八十年』

でも紹介しました。

係にあります。 れば調べるほど不思議な関 と静岡県立磐田南高等学校 恵那高 りも奇なり」という話題-同見付中学校)とは、 転して「事実は小説よ (旧制恵那中学校 \Diamond 調べ

先輩・第73期生の大前敏郎

この写真は、その5人が

立八十周年を迎えました。 正12)年で、 創立は同じ一九二二(大 昨年共に創

の出身だとのことです」 らの出身で、 出ししています。彼がそち 教頭の加藤和男さんに貸し 興味津々。早速、加藤先 「記念誌はただ今、本校 お兄様が貴校

その中に、

報や同窓会報の交換が始ま 作曲者が同じ草川宣雄さん 収集していたところ、校歌 先生から『写真史・城陵八 同窓会校内幹事・伊藤修二 であることが判明して、情 十年』送付のお礼状が届き 平成16年10月末、同校の その記念誌編集の資料を 姉妹校提携の話題も浮 とは同級生 と恵那高校の大野岩夫校長 し他界しました。(中略)私 中の訓練がもとで体調を崩 を出て広島にあった海軍兵 か質問。回答のFAXには、 生に記念誌を贈呈すると共 業)です ば78歳) 苗木から恵那中学 に、お兄様がどなたである 学校へ入学。しかし、 津高校第15回、 「長兄・加藤忠男(存命なら (編集部注=中 昭和39年卒 在学

かんでいます。

と"奇縁"に驚くばかり。 そして和男さんと大野校長 とが同級生。重なる,偶然。 んの末弟が加藤和男さん。 あの兵学校の加藤忠男さ

改めたものです。

の家族や卒業生、地域住民 できました。この間、生徒 程で成功裡に終えることが を九月四日から三日間の日 十九回目を迎えた『城陵祭』 を続けています。また、五 それぞれの部で熱心な活動 東海大会に出場するなど、 阜県代表として全国大会や 陸上部、放送部が今年も岐

の第一歩を踏み出すため

受験は団体戦」を合い言葉

改めて痛感したところです。 する愛情と期待の大きさを ただきました。恵那高に対 校され、熱心に参観してい など二千名近くの方々が来

として発足し、二十三年の 業生の方たちにも、この会 東京近郊在住の恵那高校卒 の記事が掲載された結果 に、昨年の東京城陵会総会 総会の際、時代の流れに対 歴史があり、昨年十一月の り、この会は『東京恵中会』 たと思っております。 の存在を認識していただけ 同窓会報『城陵』第四号 以前、紹介しましたとお

応し、更なる活性化を願っ て会名を『東京城陵会』と

てそうな気がしました。 れていくという、確信が持 会名が変わっても受け継が

うに、涼しい秋となりまし す。特に三年生は自己実現 学習や部活動に励んでいま 厚くお礼申し上げます。 すことに、学校を代表して とと拝察いたします。また、 すますご健勝で御活躍のこ に多大のご支援を賜わりま 日ごろから本校の教育活動 た。同窓生の皆様には、ま この夏の猛暑がうそのよ 生徒たちは後期を迎え、

> までの方たちを対象に総会 題などいろいろな事情によ 前回は会場や財政上の問 取りあえず高校第五回 限りない情熱と惜しみない 幹事の皆さんの会に対する 協力があるからで、その点、 何と言っても心強いのは、

感謝の念でいっぱいです。 総会案内対象を徐々に拡大

を開催しました。その結果

大盛会のうちに終了するこ

きと思いますが、種々の事 本来なら全員にご案内すべ 同窓会員がおられるようで、 点おわびと共にご理解いた 情から不可能であり、その

> っており、 て従来から毎月例会を行な 決定した次第です。 なお、活性化の一環とし 毎回、 女性を含

> > うな月例会は他に例を見な

い、自慢できるものでは

いかと考えております。

め二十数名の出席により

会を毎月一回開いておりま

そのほかにも、囲碁愛好

つつあり、これらは今後の すが、徐々に参加者が増え

東京城陵会』活性化のため

にも貢献していくことでし

これから世の中は様々な



評価が非常に高く「来年も たことはこの総会に対する とができ、大変喜ばしかっ

回は高校第十回までを対象 東地区には千三百名以上の にすることとしました。関 十一月に開催しますが、 要望に応え平成十六年も

ろな思いでつないでこられ

『東京恵中会』の精神が、

これで先輩諸兄がいろい

要望が多かったことです。 是非開催して欲しい」との

東京城陵会会長 佐々木 慎 中19・4卒

囲を広げていくのがベター プロセスとして、徐々に範 だきたいと願っております。 な方法ではないかと考えて 会の継続、 発展のための

> 囲気で続けております。 活発かつ和気あいあい の雰

おりますが、同時にこのよ 分変わってきたと痛感して 以前に比べて雰囲気が随

ております。

16 9 17

営されていくものと確信し 熱意ある後輩諸兄により運 陵会』も時代に対応して、 のと思われますが、『東京城 を作りながら流れて行くも 変化を伴って、新しい歴史

ーパーサイエンスハイスク 科学省より平成十六年度ス って大きな出来事は、文部 さて、本年度恵那高にと (SSH) の指定を受

秋を頑張っています。

部活動では、ボート部、

に学年一丸となって最後の

図ろうというものです。 な科学技術系人材の育成を 各都道府県から一、二校 て平成十四年度から始まり 童生徒の理数離れ対策とし 児

> とする諸先輩からもご指 安晴先生[中24] 国立情報学研究所長の末松 リキュラム開発研究を実施 します。研究に当たっては をはじめ

> > る人材を育成することが

氏に続いて、

社会に貢献す



理科・数学教育を重点的に 技術に触れさせ、 徒に日本や世界の先端科学 けたことです。この事業は、 行なう高校を指定して、生 将来有為

生徒は学習・

大野

岩夫

現在全国で七十二校が指定 を受け、 間で約五千万円の国庫補助 されています。 本校では今年度から三年 理数教育振興のカ

各界

報告とさせていただきます。

16 10 10

い申し上げて、

学校の現況

更なる活性化を図り、 で活躍されている同窓生諸 この研究を通じて本校

導、ご助言をいただいてい

きるものと考えます 力を傾注する覚悟です。一 い、世界を舞台に活躍する した。今後とも、地域を担 られてはや半年が経過しま 年目の恵那高校勤務を命ぜ にとって三度目、通算十一 層のご支援、ご鞭撻をお願 据えた教育活動の推進に全 さらにはその先までをも見 え、創立九十周年、 人材の育成と、伝統を踏ま 最後になりましたが、 百周年、 私

部活動に励む

母 校 の h ピ ツ クス

恵那高にSSH 取先端科学 に触れて学 の指立

ら『スーパーサイエンスハ 年4月15日、文部科学省か 恵那高等学校は、平成16

大臣のスーパーサイエンス イスクール指定書。 [**写真・下右**] 文部科学 いる (16年7月7日、 ふれ生徒たちの目は輝いて

核融

[写真・上] 研究心にあ

合科学技術研究所で)

の講義。画面は新井助教授 (同6月4日、恵那高で) [写真・下左] 末松所長

> 定されました。 イスクール』(SSH) SSHとは、

阜県内では昨年度の岐山高 全国で20校が指定され、岐 り組むもの。平成16年度は がら高校の理数系学習に取 携し、最先端科学に触れな ターネットなどを使って連 元の大学や研究機関とイン 的に行なう高校のこと。 する理科や数学教育を重点 東濃地区では初めて。 (岐阜市) に次いで2校目

同省が指定 に指

より高く!と練習 熱 中

県選手権獲得 棒高跳び

3

ん

を見せています。

恵那高に女子棒高跳びの 渡辺みなみ 年生、

ホープ渡辺みなみ選手 イエンス総合』を週2時間、 入生が中心で『スーパーサ 対象は今年度の理数科新 $\widehat{2}$

が誕生しましたー

-同選手

恵那市長島町出

身

文部科学 河村建夫 内容は、

16文科初第129号

スーパーサイエンスハイスクール

岐阜県立恵那高等学校

年度から平成18年度までスーパーサイ エンスハイスクールに指定します

平成16年4月15日

定

指



という渡辺さん

「棒高跳びは大好き」

写真は岐阜新聞提供=

回国民体育大会

延べ3年間学びます。 術研究所などです。 岐阜県先端科学技術センタ 先は、岐阜大、名古屋大、 瑞浪市の核融合科学技 ①テレビ会議シ 連携 所の見学などです。 をテーマに生徒自身の課題 研究や発表、③企業や研究 った研究者による講義や実

末松安晴さんらが講義

6月4日、SSHに指定さ

さんは、歴史家A・J・トイ 紹介。自己中心ではなく、 ンビーの著作から学んだ話を か目標を立てて努力すれば社 ていることを悟り「自分も何 め合う精神が社会を成立させ 光通信の基礎を築いた末松 認

とができた」と生徒を激励。 会に還元できるのではないか 本物に触れること」

きました。

長・末松安晴さんの講義を聴 が、先輩で国立情報学研究所 れた恵那高理数科1年生80人

と考えたところ、将来への不 という形で普及しているのに 光通信が、現在、Bフレッツ 安が消え、研究に打ち込むこ を強調しました。 付く』と「基礎を身に付け 『手作り経験が研究成果に結び 更に、末松さんが手がけた 体験から生まれた信念-の大切さ

陸上選手権大会で3m30mを ル新記録を樹立。 校記録、大会記録のトリプ 幅に上回り、 は、平成16年7月の岐阜県 従来の記録を大 県記録、 県高

特長を持っています。

した八木たまみさんに似た

つて体操から高跳びに転向

ステムやネットワークを使 ンス感覚に優れており、 いたためか、空中でのバラ じたものの3m40mを跳び 場し、順位こそ6位に甘ん 棒高跳び少年女子共通に出 短期間に驚異的な成長ぶり 更に、10月25日には第 同選手は器械体操をして ②『楽しいサイエンス』 (埼玉) THE RESERVE OF THE ORDER OF THE ORDER OF THE ORDER OF THE ORDER 触れ「研究開始から家庭の日 常生活へ届くまでに約40年か ことでしょう。 手を脅かす日がやってくる を握ったのは1年生の夏。 やがてはトップレベルの選 権大会の王座に着いたもの 者に成長。2年生で県選手 同11月には3mの県記録保持 ニアオリンピックでは8位。 入賞。同10月の横浜・ジュ 2週間後の県選手権で3位 mとはかなりの差。 渡辺選手が初めてポール 全国の同世代の記録4m

でも、

スに、 同研究所の新井紀子助教授の のネットワーク講座があり、 生徒たちは大先輩のアドバイ てほしい」と呼びかけました。 ふさわしい研究テーマを探し かる。皆さんも取り上げるに 楽しい数学」の講義を聴きま この後、 真剣に耳を傾けていま 国立情報学研究所

[その他のSSH活動]

福井県立大・神谷充伸教授 ▼6月25日= [ネット講座 海草の話

工業大·清水優史教授 ▼9月17日= 創造的になろう 講義 大好評

郷土名産くじ

東京城陵会

写真集も配付

象を広げて案内したところ

今回は高校第10回まで対

区可窓会あれこれ





の大活躍をみせた。 H 写真集として配るなど

3組に分けて撮影し、写真集 にして全員に送付した。 [写真・右上] 記念写真は

歌を斉唱 会の歌、校歌、東京城陵会の [写真・右下] 全員で、大

月3日、高校

行儀作法の 講演を聴

那高校長が出席し、

祝辞を

を開き、来賓として柘植章 階大ホールで『第8回総会

更に、写真を撮影して、後 福引き』を計画して大好評。 向を凝らし『郷土の名産品 会長 [中19・4] = では、

東京城陵会 = 佐々木慎

小林正喬

中 23 、

浅野益

[同] さんらの幹事が趣

月27日、銀座ライオン6

・同窓会長、大野岩夫・恵

平成16年6月13日、『平成 成三会長[高3] =では、 て盛大に開きました。 16年度総会』をセラトピア 土岐で、会員百人が出席し 「土岐市城陵会」 = 玉樹

女子10人(中学2、高校8)

合計73人が出席した。

また、間誠三 [中19・5]、

男子63人

(中学48、

高校15

が新会長就任の決意を披露 述べ、土本紳悟さん [中25] 窓会長、大野校長が祝辞を 総会では、来賓の柘植同

恒例の記念講演は 小笠

名古屋は百三十人出席

森川恵那市長、 退任あいさつ

協力お礼のあいさつを行な

いました。会員たちは久し

退任するため、同窓会員に 森川市長は11月末で市長を

振りの再会に話題は尽きず、

名鉄グランドホテルで開催 成16年11月19日、名古屋· 務芳樹・会長[中18] = しました。 平成16年度総会』は、 **|名古屋恵那高会**| =各 0

長、大野岩夫恵那高校長、 高会』の総会風景。全員そろ 森川正昭恵那市長 [写真・左] 『中津川恵那 (当時

って校歌、

『城陵歌』を斉唱。



さん [高3]。出席者は礼儀 究所長、小笠原宗家礼法家 作法について改めて認識 元の小笠原源文斎(阿部速 原流家元による作法』と題 して、小笠原惣領家礼法研 深めました。

> らの来賓を迎え、会員百三 人が出席しました。特に の納

熱心な懇談が続きました。 が好成績

駅前の勝宗で開いた。 =では、平成16年11月26日、 蘇会)=水野孝会長[中23] 『平成16年度総会』を中津川 中津川恵那高会』(恵

来賓として柘植章同窓会

出席者は30人、校歌、 の来賓4人を招き、 水野智雄恵那城陵会会長ら

大野岩夫·恵那高校長 会員の 「城陵

> を振り込み方式にしたとこ 行部ではうれしい悲鳴をあ ろ好成績で、総会までに百 が続いた。 歌』を歌い、 八十四人の納入があり、 今年度は年会費(千円) 心から感謝している。 和やかな懇談



業50年記念と 高を訪れ、卒 表10人が恵那 第7回生の代 株(諸経費13 して花の木2

植樹 た。 南西の土手に 万円)を校庭 しま

> 代表者3人が学校を訪 30日に恵那峡国際ホテルで 表・松村多門さん=は5月 余金3万円を同窓会に寄付 野校長に贈るとともに、剰 の機会を利用して、 同級会を開きましたが、そ しました。 その 寄付賛助者名簿を大 後、 第7回 生= 翌日、 れ、 代

記念植樹した花の木。 [写真・右] 高校第7回生が

ń 級 会の 話題 か 6

九一 (平成3) 年、

て恵那市役所に就職。一九



[写真] 新恵那市長となった

恵那市長選挙は、 投開票され、 村との合併に伴う、 旧恵那市と恵那郡南部5 同窓会員の 11 月 28 日 初の

和30)年、 新市長に就任しました。 可知義明さん [高7] が当選 可知さんは一九五五 恵那高を卒業し 一(昭

可知義明さん。

退任し、今回市長に当選し 務部長、一九九五 て、二〇〇〇 (平成12) 年 同市助役などを歴任し

の栄誉を我が事のように喜 会』の後、恵那市・金よし 晴さん文化功労者顕彰祝賀 平成16年2月11日、『末松安 人が参加し、再び、同級生 で開いた。祝賀二次会"に40 恵中第29回同期会』 11

うと共に、可知さんの活躍 く同窓会員市長の誕生を祝 西尾道徳 たもの。横山正男 [中19・4] さんら3代に続 中9 中55、

(平成7) 同市総

森川正昭

末松さんを囲み二次会 を心から期待します。

び、祝い、

級生の一人として鼻が高い その一人、丸野政雄さんは コメントが寄せられました。 71人の同級生からお祝いの 一末松君の業績は本物だ。同 この日参加できなかった

語り合いました。 **一**年

年を機に、毎年、 は5月16日に岩村・水半別 はありませんが、 学年上に刺激されたわけで 開くようになり、平成16年 =当番・南部一同=1 恵那中第 22 創立80周 同級会を 回同級

年の自慢。 まじめで、すばらしい。 で開く予定です。

0) (最前列中央) を囲んで 「恵那中第24回同期 [写真・上] 末松安晴さ 館で開催しました。

20・21回卒業の『花の木会』 [**写真・中**] 恵那中第

> いのに驚いた。 くり懇談。

時間の経過

会』=恵那・金よしで は恵那峡グランド 回は岩村・水半別館でじっ 集まった。 [写真・下] 恵那中第22 ホ

ル

会員の皆さん

同窓会報は有料制に

用紙により、平成17年2月 となりました。同封の振込 5号から有料 さるようお願いします。 28日までに振り込んでくだ ◎同窓会報 『城陵』は第 (年間千円

同級会資料を事務局へ

本部の名簿の訂正、 報の掲載に利用します。 などを提供してください。 務局へ、名簿、写真、 き、責任者の方は同窓会事 ◎同級会を開催されたと 同窓会

北関東で『城陵歌』を歌っ のご健康を祈る」と。 て一人で祝っている。 諸兄

那峡グランドホテルで

成16年度総会』を開催しま

44回になる極めて団結力の

級会を開いており、

今年で

第20・21回は、

同=平成16年10月5日、恵 花の木会』=当番・中部 |恵那中第20・21回卒業

ことを期待しております。

参加して、誠に優等生ぞろ すます盛ん。今年も37人が 強い学年ですが、老いてま

い。この勢いが末永く続く

0/0 0 席率を誇る

が出席するのだから極めて 人、このうち毎年40%近く 来年は久し振りに名古屋 出席率の良いのも我が学 現在員百三十六

日影八郎先生104歳

た日影八郎先生は、一九〇 35) 年まで国語を担当され 議会広報紙の表紙に登場。 ○四歳。恵那市社会福祉協 健康ゴルフを楽しむ (明治33) 年生まれの一 一九六〇 (昭和

木会』=健康管理の懇親ゴ ❷中学第2・2回『花の 16年春のコンペは5 津川 13人は、16年7月8日、 女学校第22回坂下グループ

Cで安藤矩義さん優勝。 コンペは10月21日花の木G 正人さん優勝 月26日、 クラウンCCで岸

❸女学校第22回 年分の話題を披露 「あずみ

の会』=纐纈りつ子代表= 1年分の話題を披露。 「しろやま」に11人が



食べ、飲み、語り合った。 月17日、名古屋市での『第 職場同窓会で会員該当者を 17回総会』に19人が参加。 再調査の結果66人。16年4 信弘会長 4 国税 明智恵中会は9回総会 高16 恵那会 П 三国税の



を開いた。参加19人が懐か ロマン亭で『第9回総会 会長 [中15] =では、 しい昔話に花を咲かせた。 16年11月17日、 **⑤明智恵中会**=加藤知見 明智·大正

16年10月24日、山口村·望 6 『坂下城陵会』 =では、 43年の歴史ある地区会



以降に高校の参加を期待。 かけ、43年目にして初めて だけでなく女学校、高校、 に激減したため、 回総会』を開いた。最盛期 仙楼に16人が参加し 女学校の参加が実現。来年 合計二百八人に参加を呼び 30人の参加者が昨今は数人 中学会員









成16年11月28日、 員が元気に懇談。 吉屋に23人が集合。 組にも呼びかけて瑞浪市日 元気に語る会』どおり、 ▼中学校第2回西部=平

別名の

南部明

同歌誕生80年、 陵歌』をささげた。来年は 年8月11日、23人が集まり 年に当たるので『伝統を守 垣明・委員長 [中17] 吉田美一さんの霊前に 3 北斗祭実行委員会=石 北斗祭』に23人集合 作者逝去65 16

る会』と記念式典を計画。 澤口さんの作品を贈る

費など編集経費一切を寄付 がかりで担当し、写真複製 の編集ボランティアを2年 では『写真史・城陵八十年 行委員会=柘植章委員長= に澤口友彌さん [中1] した古山精・広報副委員長 ❷ 創立88 周年記念事業実